

学校法人修道学園広島修道大学との包括的連携協定の締結について

1 要 旨

学校法人修道学園広島修道大学（以下、「広島修道大学」という。）から本県と包括的連携協定を締結したい旨の意向が示され、複数の政策分野にわたって包括的に連携した取組を推進していくため、協定を締結する。

2 概 要

相 手 方	広島修道大学
連 携 分 野	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・文化の振興 ・県民サービスの向上・地域社会の活性化 ・県産品の販売促進 ・県政情報の発信・観光振興 ・地域防災 ・地域の安全・安心 ・環境対策・リサイクル ・女性の活躍・働き方改革 ・少子化対策・子育て支援・青少年育成 ・健康増進・食育 ・高齢者支援・障害者支援 <p style="text-align: right;">以上 11分野</p>
協 定 締 結 式	令和 8 年 3 月 23 日（月）13：30～14：00（第 3 委員会室）
出 席 者	<ul style="list-style-type: none"> ・知事 ・広島修道大学 学長

3 主な連携事項

連携項目・内容
□地域に貢献する人材育成の推進 【教育・文化の振興】 ○県政理解を深める連続講座の実施 学生への県政に対する理解を深め、本県の発展に貢献する人材育成を目的とした、県職員を講師とする県の取組等に関する講座の実施 ○公立学校教員の専門性向上に向けた連携研修の実施 教育委員会と連携した、公立学校教員の専門性向上に資する研修や、実技指導及び授業づくりに関する研修の実施 等
□地域課題解決に資する取組の推進 【地域社会の活性化】 ○若者の社会減少対策に向けた調査・連携の推進 若年層の県外流出課題をテーマとして、県政への意見・提案及び学生の人材育成を目的とした、学生・保護者等へのアンケートやインタビュー等のインサイト分析を行うマーケティング講義の実施 ○産学官連携による I T・デジタル技術を活用した地域課題解決教育 「I T・デジタル技術の活用による地域の課題解決」をテーマとした、産学官連携教育プログラムによる授業の開講 等
□県産品の価値向上と発信の強化 【県産品の販売促進】 ○県産品を活用した商品開発・マーケティング及び魅力発信 県産品を用いた商品の製造・開発を行う企業と連携し、学生のアイデアにより開発した新商品の T A U 等での販売と県産品の魅力発信 等